

# Network

ハイビスカスの花言葉  
「繊細な美」「新しい恋」



## ご挨拶

広島共立病院 院長 村田 裕彦

平素より関係諸機関の皆様には大変お世話になっております。

去る5月26日に、「健康まつり2019」を開催いたしました。好天にも恵まれて約2千2百人の方が訪れて下さり、健康まつりならではの「健康チェックコーナー」や「お仕事体験コーナー」等が賑わいました。秋の開催を恒例としてきましたが、今年から5月開催に変更いたしました。後援いただいた広島市、協賛していただきました皆様にはこの場を借りて深くお礼申し上げます。



さて、2019年度も第二四半期に入りました。今年度着任された先生たちも病院に慣れ、力を発揮されておられます。本号では自己紹介していただき、専門分野などアピールしていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

2019年度

## 新任医師紹介



### ● 整形外科 土井 一義

(どい かずよし) ● 2001年卒

本年4月から広島共立病院で勤務しています。これまでに安佐市民病院で脊椎疾患を、中電病院で股関節疾患を学び、腰椎の手術、人工股関節置換術等の慢性疾患に対する手術的加療を行ってきました。近年は骨折治療の原理であるAO法を学び、骨折治療に力を入れています。早期可動域訓練・荷重訓練を目指して工夫した手術も行っています。地域のニーズに応じた診療を行っていきたく考えています。よろしくお願いいたします。

2019年度

## 新任医師紹介



### ● 整形外科 濱西 道雄

(はまにし みちお) ●2003年卒

4月より広島共立病院に着任しました。平成15年に広島大学を卒業、複数の病院に勤務した後、平成22年より4年間、広島大学大学院整形外科に所属し、股関節疾患について学びつつ、学位を取得しました。前任地の愛媛県八幡浜総合病院では、変形性股関節・膝関節症に対する人工股関節置換術や骨折・外傷を中心に手術・治療を行ってきました。当院でも股関節疾患を主軸としつつも幅広く診療を行い、地域のニーズに応えていきたいと思っております。どうか宜しくお願い申し上げます。



### ● 外科 郷田 紀子

(ごうだ のりこ) ●2008年卒

広島大学病院乳腺外科から今年4月より赴任いたしました。当院外科では主に乳腺疾患を担当し、乳癌検診で要精査になった方や乳房に症状のある患者さんの診療を行っております。気軽にご相談いただけましたら幸いです。また当院は、健診センターにおいて満足度の高い乳癌検診が受けることができますし、乳癌患者さんの手術、薬物療法、その他の診療支援も積極的に行う環境が整っております。どうぞよろしくお願いいたします。



### ● 外科 中島 千佳

(なかしま ちか) ●2013年卒

この4月より外科で勤務させていただいております、中島千佳と申します。ここ安佐南区は広島市の中で最も人口の多い地域であり、その分患者さんの病気や環境もさまざまであることを実感しています。広島共立病院が、地域に根差した頼りがいのある病院であるように、スタッフの皆さんと協力しながら精進していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



## 消化器内科

消化器内科医長 ウォントー ユン 医師

広島共立病院の消化器内科・内視鏡センターは常勤医4名・非常勤医師7名で、合わせて11名で消化器内科全般および内視鏡治療を取り組んでおります。

消化管（食道、胃、十二指腸、大腸）の分野では、年間で上部消化管内視鏡検査約5500件・下部消化管内視鏡検査約1500件を施行しております。患者さんが検査を楽に受けてもらう為に、適切な量で鎮静を行っております。数年前に行ったアンケート調査(200人対象)にて当院で初めて上部消化管内視鏡検査を受けた方の7割以上は「楽だった」あるいは「予想以上楽だった」と回答しました。飲酒運転と同様な扱いで車の運転で来院する場合、鎮静剤は使用できません。また、咽頭反射の強い方もおられ、2006年から細径の経鼻内視鏡を導入し、つねに苦痛の少ない検査を工夫し、日々の診療を実施しております。

内視鏡センターは、3ユニットの体制で検査を実施し、吐下血に対する緊急内視鏡検査・止血術の体制も整えております。内視鏡治療では、各消化管出血に対する止血術に加え、大腸ポリープに対する内視鏡的粘膜切除術（EMR）および早期胃癌の内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）も行っております。悪性腫瘍などによる消化管狭窄・嚥下障害に対してバルーン拡張術またはステント留置術を行い、閉塞症状の改善などで緩和ケアのサポートも行います。また、潰瘍性大腸炎・クローン病などの炎症性腸疾患に対して、生物学的製剤による治療も行っております。

肝臓の分野では、特にC型慢性肝炎に対して経口抗ウイルス薬（DAA）を積極的に使用し、インターフェロンFree治療を提供しております。肝細胞癌に対して、経カテーテル的動脈注入療法・塞栓療法（TACE）・ラジオ波焼灼療法（RFA）・経皮的エタノール注入療法（PEIT）などの内科的治療

## 2018年の診療実績

● 上部消化管内視鏡検査	5,849件
（うち、経鼻内視鏡の使用）	553件
● 下部消化管内視鏡検査	1,521件
● 内視鏡的胃粘膜下層剥離術（ESD）	18件
● 内視鏡的大腸粘膜切除術（EMR）	257件
● 経皮内視鏡的胃瘻造設術（PEG）	79件
● 経皮経食道胃管挿入術（PTEG）	2件
● 上部消化管ステント留置術	9件
● 下部消化管ステント留置術	9件
● 内視鏡的逆行性胆管膵管造影術（ERCP）	91件
● 経皮経肝的胆道ドレナージ術（PTCD/PTGBD）	8件
● 経カテーテル的肝動脈注入療法・塞栓療法（TACE）	13件

を行い、適応を考慮し外科への紹介・コンサルトも行います。肝硬変・悪性腫瘍などによる難治性腹水に悩んでいる患者も多く、当院では腹水穿刺ドレナージだけではなく、腹水濾過濃縮再静注法（CART）および腹腔・静脈シャント造設術の選択肢もあります。

アルコール依存症に伴うアルコール性肝障害について、地域の断酒会と連携をとり、重症化する前の集団治療導入を積極的に行っております。近年、非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）および脂肪肝炎（NASH）の頻度が増えており、肝生検などによる適切な診断および生活習慣病の改善指導などを取り込んでおります。

胆・膵の分野では、内視鏡的逆行性胆管膵管造影術（ERCP）・内視鏡的十二指腸乳頭括約筋切開術（EST）に加えて、経皮経肝的胆道ドレナージ術（PTCD/PTGBD）も随時対応できるような体制となっております。胆道結石に対する結石除去術はもちろん、悪性腫瘍（膵癌・胆管癌）による閉塞性黄疸に対して体外ドレナージ術およびステント留置術を行いながら外科および緩和ケア内科と連携を取り、最善な対応を取っております。

脳血管障害後遺症・認知症などによる嚥下摂食機能障害のある患者の栄養サポートも積極的に取り込んでおります。希望・適応を考慮しながら、経管栄養法として経皮内視鏡的胃瘻造設術（PEG）、経胃瘻的小腸瘻造設術（PEG-J）、経皮経食道胃管挿入術（PTEG）などを施行しております。栄養サポートチーム（NST）の協力で、各々患者の病状・体格に合う胃瘻造設パスを整備し、安心かつ安全な経管栄養が可能となるまでに院内管理を実施させていただきます。



第43回 特別講演  
2019年4月5日(金)

## 「C型肝炎の最新治療」

広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 消化器・代謝内科学  
教授 茶山 一彰 先生



茶山 一彰 先生

C型肝炎の治療は副作用が強く、治癒率の低かったインターフェロン治療から、直接作用型経口抗ウイルス薬(direct acting antivirals; DAA)のみによる治療に変わってきた。初回治療の慢性肝炎に対しては全てのgenotypeに対して有効で有り、8週間の治療期間でほぼ全例が治癒するマヴィレットや、12週間の投与だが1型に対して耐性型にはやや効果が劣るが野生型では効果が高く、安全性も高いエレルサグラジナ、12週間の治療で1型、2型共に有効なハーボニーが使用される。また初回治療の代償性肝硬変に対しては上記3剤が全て12週間の投与で認可されており、治癒率も高い。再治療に関してはマヴィレットの12週間と最近認可されたエプクルーサ+リバビリンの24週間の二つの選択肢がある。P32欠失の耐性がなければマヴィレット12週間の治療効果は極めて高いが、この耐性変異を有する症例では治療効果は劣る。エプクルーサ+リバビリンの24週の投与はP32欠失株に対してはまだ3例の治療が行われているに過ぎないが、そのうち2例が治癒している。エプクルーサ単独の12週間の治療は非代償性肝硬変にも使用可能である。ただし、エプクルーサ、ハーボニーは高度腎不全の症例には使用できない。このようにC型肝炎ウイルスに対する治療は劇的に改善した。しかし、ウイルス排除後の肝臓は依然として存在し、ウイルス学的治癒後の重要性を認識して患者の発癌に対する監視を続ける必要がある。

第42回 特別講演  
2019年3月27日(水)

## 「看取りの文化を再興する」

北広島町雄鹿原診療所  
所長 東條 環樹 先生



東條 環樹 先生

平成13年度、卒業後5年目で現在の勤務地である広島県の山間部、僻地診療所に赴任した。当診療所は無床で入院施設がなく、在宅療養が継続不能となった時点で他地域の医療機関に入院する状況であった。そこで終末期を含む在宅医療に取り組み始め、つまづきながらも在宅医療・ケア提供を継続することによってようやくチームとしてのスキルが上がり、本人、家族の希望に添った穏やかな時間を提供できるようになってきた。一方で、在宅終末期医療という取り組みの中で気付かされたのが「看取りの文化」の荒廃である。本来理想であるはずの在宅死、自然死は残念ながら現代では「特殊事例」である。看取りの文化を再興するべく県の内外で、医療関係者、行政、住民などに明るく伝えている。古くて新しい「理想の死」となりうる在宅終末期医療を提供している先進地、先進医療機関と自負し、今後も日本中にpositiveな在宅・施設ケア、地域包括ケアシステムを発信していきたい。

第41回 特別講演  
2019年3月20日(水)

## 「中小規模病院でも可能な臨床研究活動」

広島大学病院 総合医療研究推進センター  
センター長 梅本 誠治 先生



梅本 誠治 先生

中小規模病院において臨床研究を実施するに際しても、人を対象とした医学系研究倫理指針(平成29年2月28日一部改正)を遵守して実施計画書、説明同意文書を作成し、倫理審査委員会の審査・承認を受けた後に機関の長の許可を得て初めて実施可能となる。指針の基本はヘルシンキ宣言に基づいており、研究対象者の安全性保持とデータの信頼性を確保し、利益相反管理も行いながら適切に実施しなければならない。一方、症例報告は指針の適応外であり、医療・介護関係事業者における個人情報への適切な取扱いのためのガイドライン(平成28年12月1日改正)による。指針、ガイドラインともに個人情報の厳格な保存・管理体制と、適切な匿名化が必須である。

# 第46回 安川河畔カンファレンス

46th YRC (Yasu Riverside Conference)

2019年6月12日に開催した  
46th YRCのダイジェストをお届けします。

座長 内科部長 西原 一樹 医師

## 「最近の乳がん治療」

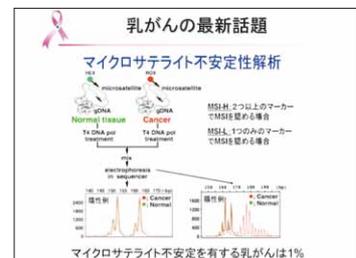
広島共立病院 外科 郷田 紀子 医師



我が国の乳癌新規罹患患者数は年間 82,000 人以上であり、増加傾向をたどっている。さらに近年においては、発症年齢の若年化も懸念されている。乳癌は早期発見により根治可能な病気であるため、今後も乳癌検診の積極的な受診を呼び掛けたい。乳癌診療ガイドラインに基づいた乳癌の診断方法、病期分類、手術方法、薬物療法、放射線治療について解説した。

放射線治療について解説した。

昨年から新たに投与できるようになった CKD4/6 阻害薬、PARP 阻害剤について触れ、妊娠可能年齢の乳癌患者における妊孕性温存支援についても紹介した。



## 「身元保証人問題と意思決定支援」

広島共立病院 医療福祉相談室 医療ソーシャルワーカー(MSW) 山地 恭子 課長



身元保証人問題とは、身寄りがいないため保証人をつけることができず、入院、入所先が制約されるなど患者の権利が侵害される可能性がある問題である。高齢社会の進行、家族機能の縮小など社会情勢の変化により、日常的な課題になっている。

「保証人」に求める役割としては大きく6つある(右図)。

医療機関では、社会的課題を抱える症例としてMSWに介入を依頼されることが多いが、院内外での役割が明確でなく、MSWが抱え込む、支援策がないなど、対応に困難を感じていることが増えている。

今後は、多職種、多機関で共通認識を持つためにも、学習の取り組み、マニュアルの整備などを行っていく必要性がありそうだ。

- 医療機関や介護施設が「保証人」に求める役割
- 1 医療的従事行為(検査・投薬・注射・手術など)の同意
  - 2 入院・入所費用の未収金に対する責任
  - 3 身の回り支援(日用品の購入など)
  - 4 次の転院・転所先の確保
  - 5 葬儀や遺留品処理、埋葬といった死後対応
  - 6 緊急連絡先
- 参考文献: 『医療と福祉』 No.105 Vol.53 2019-5  
保証人問題における院上の課題-3つの調査結果を踏まえた一歩

## 「日常診療で役立つリウマチ・膠原病の診かた」

広島共立病院 内科 リウマチ・膠原病科 舟木 将雅 医師



「膠原病ってどんな病気?」と皆様のイメージ通りの難しい病気から日常診療でよく遭遇するまで様々ある。リウマチ・膠原病の多くは多臓器に障害を伴う全身性疾患であるが、疾患の全体像、特徴的な症状、検査所見を理解することで鑑別疾患としてあげることができるようになる。診断のつかない患者さんと関わるときに今回のリウマチ膠原病に関する皮膚や関節の所見、検査所見などを参考に

していただき、リウマチ・膠原病の可能性はないか考えていただき早期診断・早期治療につながればと思う。



**診療案内**  
(2019年7月版)

第2・第4土曜日を休診にさせていただきます。 **予約制** とは事前予約が必要です。 **予約可** とは予約無しでも受診可能です。

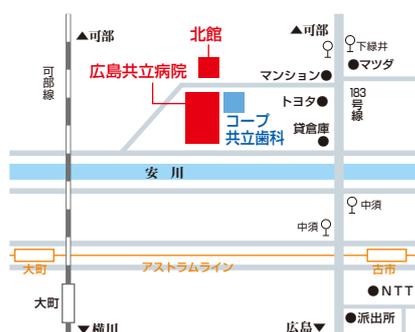
2019年7月	診療開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土	
健診	(市・被爆者・協会けんぽ等各種健診、人間ドック他) ①乳がん検診	午 前 <b>予約制</b>	桑原 ①青木	桑原 ①青木	廣川 ①青木	桑原 ①青木	桑原 ①青木	1.3.5週 古江 ①青木	
		午 後 <b>予約制</b>	①青木		古江	桑原 ①青木			
禁煙支援外来 被爆者外来	健診センターにて (担当医 青木)	再診のみ <b>予約制</b>		2時～健診外来					
内科  (当院に初めて受診される方は、予約制ではありません)	午前9時～11時30分	総合診療内科 <b>予約可</b>	山田・木村 舟木(将)・高橋	吉國・ウオン 山田	山田・山科 中村(晴)・舟木(将)	鷹屋・久保田 吉國・野田・舟木(洋)	山田・山科 舟木(将)	1.3.5週 鷹屋・山田 舟木(将)	
		循環器内科 <b>予約制</b>	鷹屋・伊藤		鷹屋・村田		秦・村田		
		呼吸器内科 <b>予約制</b>		下地					
		消化器内科 <b>予約制</b>		加太・西原		西原・中村(真)	ウオン	1.3.5週 ウオン 中村(晴)・久保田	
		糖尿病内科 <b>予約制</b>	森下		森下		森下	1.3.5週 森下	
	午後2時～4時30分	<b>予約制</b>		大谷・木山 大谷					
		リウマチ科 <b>予約制</b>			舟木(将)				
		午後5時～6時30分 (定期通院されている) 予約の方のみ	呼吸器内科 <b>予約制</b>				2.4週 木山		
			循環器内科 <b>予約制</b>				鷹屋		
			消化器内科 <b>予約制</b>				西原		
糖尿病内科 <b>予約制</b>				森下					
脳神経内科	午前9時～11時30分/午後2時～4時30分	<b>予約制</b>	祢津						
精神科	午前9時～11時30分	<b>予約制</b>				山本			
緩和ケア内科	午前9時～11時30分	<b>予約制</b>	本家	舟木(洋)	本家	本家	加太		
	午後1時30分～4時30分								
リハビリテーション科	午前9時～11時30分	○理学・作業・言語・ 物理の各療法 <b>予約制</b>	○	○	木村 ○	澤 ○	○	1.3.5週 ○	
	午後1時30分～4時30分		○	○	○	○	○		
外科	午前9時～11時30分	<b>予約可</b>	大田垣 郷田	長嶺 中島	郷田	大田垣 中島	長嶺 郷田	1週 長嶺・郷田 3週 大田垣・中島 5週 交替	
	午後3時～4時30分								
乳腺外科	午後2時～4時30分	<b>予約可</b>					舛本		
心血管外科	午後2時～4時30分	<b>予約可</b>				片山/山根 交替			
脳外科	午後2時～4時30分	<b>予約制</b>					広島大学		
整形外科	午前9時～11時30分	<b>予約可</b>	市川・土井 濱西	田中 森	森 亀井	市川・田中 濱西	田中 土井	1週 土井・濱西(市川) 3週 田中・森 5週 市川・濱西	
	午後4時～6時30分	<b>予約可</b>		1.3.5週 市川 2.4週 濱西 土井		森 古田			
小児科	午前9時～11時30分	☐小児一般	☐友田	☐森下	☐友田	☐森下	☐友田	☐1.3.5週 森下 予吉國	
	午後2時～3時	☑アレルギー <b>予約制</b>	☑2時～2時30分 森下		☑2時～4時30分 1.3.5週 森下 2.4週 友田	☑2時～2時30分 友田	☑乳がん検診 2時～2時45分 1.3.5週 森下 2時～2時45分 2.4週 友田		
	午後3時～4時30分	☑予防接種 <b>予約制</b>	☐森下				☐森下		
	午後5時～6時	☑乳児健診 <b>予約制</b>							
眼科	午前9時～11時30分	カウンセリング <b>予約制</b>	太田・芳西			太田・芳西	太田・芳西		
泌尿器科	午前9時～11時30分	(月)(木)は午前9時30分～	広島大学		山崎	広島大学	山崎	1.3.5週 広島大学	
	午後2時～4時30分	<b>予約可</b>	広島大学		山崎	広島大学		1年前も休診の場合有り	
耳鼻いんこう科	午前9時～11時30分		大橋	大橋	大橋	大橋	大橋	1.3.5週 大橋	
	午後3時～4時30分		大橋			大橋	大橋	1年前も休診の場合有り	
皮膚科	午前9時～11時30分	<b>予約可</b>	坂本	坂本	坂本	坂本	坂本	1.3.5週 坂本	
	午後2時～3時00分							1年前も休診の場合有り	
婦人科	午前9時～11時30分	初診(再診) <b>予約可</b>	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	1.3.5週 三田尾	
	午後2時～4時00分	子宮がん検診 <b>予約制</b>	三田尾	三田尾		三田尾		1年前も休診の場合有り	

**地域連携  
だより**

今年度の新たな診療体制ならびに、地域連携部の体制におきましては、初夏を迎える今、ようやく安定して参りました。日頃からお世話になります地域のみなさまに支えられ、深く感謝致します。これからも「頼れる」地域連携部の役割・機能を発揮していく所存でございます。引き続きよろしくお願致します。(地域連携部 部長 村岡智恵)

**広島共立病院  
オープンカンファレンス**

- と き：2019年9月11日(水)  
19:00～
- と ころ：広島共立病院 5階  
セミナールーム
- 内 容：  
第47回安川河畔カンファレンス  
(YRC)3演題



**広島医療生活協同組合  
広島共立病院**

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20  
TEL.082-879-1111(代)

URL <http://www.hiroshimairyo.or.jp>  
E-mail [kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp](mailto:kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp)